

2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ノエビアホールディングス
 コード番号 4928 URL <https://www.noevirholdings.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）大倉 俊
 問合せ先責任者（役職名）経理部長（氏名）馬場 淳也 (TEL) 078-303-5121
 定時株主総会開催予定日 2024年12月9日 配当支払開始予定日 2024年12月10日
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月9日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	63,823	2.0	11,423	3.6	11,594	2.6	7,970	3.9
2023年9月期	62,552	2.3	11,024	9.0	11,295	8.5	7,673	1.1

(注) 包括利益 2024年9月期 8,319百万円 (1.2%) 2023年9月期 8,224百万円 (4.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	233.34	—	15.0	15.1	17.9
2023年9月期	224.66	—	14.6	14.7	17.6

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 -百万円 2023年9月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	76,471	53,906	69.9	1,565.68
2023年9月期	77,246	53,205	68.3	1,545.54

(参考) 自己資本 2024年9月期 53,477百万円 2023年9月期 52,790百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	9,123	1,525	△7,712	29,006
2023年9月期	7,624	△3,544	△7,493	26,166

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	0.00	—	220.00	220.00	7,514	97.9	14.3
2024年9月期	—	0.00	—	225.00	225.00	7,685	96.4	14.5
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	225.00	225.00		96.1	

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	64,000	0.3	11,500	0.7	11,700	0.9	8,000	0.4	234.22

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期	34,156,623株	2023年9月期	34,156,623株
② 期末自己株式数	2024年9月期	416株	2023年9月期	270株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	34,156,316株	2023年9月期	34,156,353株

（注）1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる数式については、添付資料16ページ「1株当たり情報の注記」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 経営方針	5
(1) 会社の経営の基本方針及び中長期的な会社の経営戦略	5
(2) 目標とする経営目標	5
(3) 会社の対処すべき課題	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更に関する注記)	13
(連結貸借対照表関係の注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 経営成績

《概況》

	2023年9月期		2024年9月期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	62,552	100.0	63,823	100.0	1,270	2.0
化粧品事業	48,175	77.0	49,761	78.0	1,586	3.3
医薬・食品事業	11,985	19.2	11,443	17.9	△542	△4.5
その他の事業	2,391	3.8	2,618	4.1	226	9.5

	2023年9月期		2024年9月期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
営業利益	11,024	17.6	11,423	17.9	398	3.6
経常利益	11,295	18.1	11,594	18.2	298	2.6
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,673	12.3	7,970	12.5	296	3.9

当連結会計年度（2023年10月1日～2024年9月30日）における景気の動向は、緩やかな回復の動きがみられたものの、依然として不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高63,823百万円（前期比2.0%増）、営業利益11,423百万円（同3.6%増）、経常利益11,594百万円（同2.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益7,970百万円（同3.9%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高となりました。

《セグメント別の状況》

(a) 化粧品事業

	2023年9月期 (百万円)	2024年9月期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	48,175	49,761	1,586	3.3
セグメント利益	11,867	12,226	359	3.0

化粧品事業は、売上高49,761百万円（前期比3.3%増）、セグメント利益12,226百万円（同3.0%増）となりました。

(b) 医薬・食品事業

	2023年9月期 (百万円)	2024年9月期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	11,985	11,443	△542	△4.5
セグメント利益	1,185	1,230	45	3.8

医薬・食品事業は、売上高11,443百万円（前期比4.5%減）、セグメント利益1,230百万円（同3.8%増）となりました。

(c) その他の事業

	2023年9月期 (百万円)	2024年9月期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	2,391	2,618	226	9.5
セグメント利益	260	330	69	26.7

その他の事業は、売上高2,618百万円（前期比9.5%増）、セグメント利益330百万円（同26.7%増）となりました。

② 次期の見通し

今後の景気動向は、緩やかな回復が予想されるものの、物価上昇に伴う個人消費の下押しリスク等、不透明な状況が見込まれます。

このような環境の中、中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」を目指すことにより、2025年9月期の連結業績は、売上高640億円、営業利益115億円、経常利益117億円、親会社株主に帰属する当期純利益80億円を予想しております。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ774百万円減少し、76,471百万円となりました。主に、流動資産（その他）が1,606百万円減少したことと、投資有価証券が500百万円、現金及び預金が340百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,475百万円減少し、22,564百万円となりました。主に、未払金が1,073百万円、長期預り保証金が418百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ701百万円増加し、53,906百万円となりました。主に、前期末配当7,514百万円による減少と、親会社株主に帰属する当期純利益7,970百万円により、利益剰余金が455百万円増加したことと、その他有価証券評価差額金が343百万円増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は69.9%、1株当たり純資産は1,565.68円となり、前連結会計年度末に比べて自己資本比率は1.6%の増加、1株当たり純資産は20.14円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ2,840百万円増加し、29,006百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は9,123百万円（前期は7,624百万円の増加）となりました。主に、増加要因として、税金等調整前当期純利益11,619百万円、減少要因として、法人税等の支払額及び還付額2,161百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は1,525百万円（前期は3,544百万円の減少）となりました。主に、増加要因として、定期預金の払戻による収入2,717百万円、減少要因として、有形固定資産の取得による支出626百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は7,712百万円（前期は7,493百万円の減少）となりました。主に、配当金の支払7,522百万円によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題と考えております。よって、中長期的な事業展開と経営体質の強化のための内部留保を確保しつつ、株主の皆様への安定的な配当を継続することを基本方針としております。当期の期末配当金は上記方針に則り、直近の配当予想から5円増配し、1株当たり普通配当225円といたしました。

次期の配当金は、1株当たり普通配当年間225円を予定しております。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針及び中長期的な会社の経営戦略

中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」を達成するため、以下5つの方針を実行してまいります。

1. 日本市場でのイノベーションと持続的利益創出
2. ブランド価値の向上
3. 人材、組織の多様化加速
4. 研究開発・生産・物流の多様化加速による競争力強化
5. 変化に対応できる経営の推進

(2) 目標とする経営指標

当社グループでは、売上高、営業利益及び自己資本当期純利益率/ROEを重要な経営指標とし、企業価値の最大化と収益性の向上を実現してまいります。

(3) 会社の対処すべき課題

今後の景気動向は、緩やかな回復が予想されるものの、物価上昇に伴う個人消費の下押しリスク等、不透明な状況が見込まれます。

このような環境の中、当社グループの主要事業である化粧品、医薬・食品事業の市場における変化や多様化に対応するため、中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」を推し進めていくことが対処すべき課題と認識しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性、海外市場での資金調達必要性が低いこと等を勘案し、当面は、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、今後、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,883	29,223
受取手形及び売掛金	10,495	10,788
商品及び製品	6,352	6,307
仕掛品	141	112
原材料及び貯蔵品	1,653	1,672
その他	3,655	2,049
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	51,175	50,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,887	4,597
機械装置及び運搬具（純額）	650	653
土地	13,554	13,559
リース資産（純額）	846	766
建設仮勘定	71	156
その他（純額）	183	174
有形固定資産合計	※1 20,193	※1 19,907
無形固定資産		
のれん	178	158
ソフトウェア	89	108
その他	431	727
無形固定資産合計	699	994
投資その他の資産		
投資有価証券	2,611	3,112
繰延税金資産	1,455	1,186
その他	1,132	1,141
貸倒引当金	△20	△18
投資その他の資産合計	5,178	5,421
固定資産合計	26,071	26,323
資産合計	77,246	76,471

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,903	2,951
リース債務	87	86
未払金	3,012	1,939
未払法人税等	2,146	1,720
賞与引当金	97	97
その他	2,258	2,527
流動負債合計	10,506	9,323
固定負債		
リース債務	827	742
長期預り保証金	11,583	11,165
繰延税金負債	461	658
退職給付に係る負債	534	557
その他	127	119
固定負債合計	13,534	13,241
負債合計	24,040	22,564
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319	7,319
利益剰余金	43,312	43,768
自己株式	△1	△2
株主資本合計	50,629	51,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,607	1,951
為替換算調整勘定	558	461
退職給付に係る調整累計額	△5	△20
その他の包括利益累計額合計	2,160	2,392
非支配株主持分	415	428
純資産合計	53,205	53,906
負債純資産合計	77,246	76,471

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月 1日 至 2023年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)
売上高	62,552	63,823
売上原価	19,988	20,666
売上総利益	42,564	43,156
販売費及び一般管理費		
販売手数料	7,966	8,094
販売促進費	2,725	2,823
給料手当及び賞与	6,319	6,360
賞与引当金繰入額	90	92
退職給付費用	347	348
その他	14,090	14,013
販売費及び一般管理費合計	31,540	31,733
営業利益	11,024	11,423
営業外収益		
受取利息	30	50
受取配当金	24	26
為替差益	1	—
受取賃貸料	25	24
保険解約返戻金	46	—
保険配当金	52	29
受取損害賠償金	9	5
その他	81	64
営業外収益合計	271	200
営業外費用		
為替差損	—	24
その他	0	4
営業外費用合計	0	29
経常利益	11,295	11,594
特別利益		
固定資産売却益	7	25
特別利益合計	7	25
特別損失		
固定資産除売却損	4	0
特別損失合計	4	0
税金等調整前当期純利益	11,298	11,619
法人税、住民税及び事業税	3,207	3,203
法人税等調整額	276	327
法人税等合計	3,484	3,530
当期純利益	7,814	8,088
非支配株主に帰属する当期純利益	140	118
親会社株主に帰属する当期純利益	7,673	7,970

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月 1日 至 2023年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)
当期純利益	7,814	8,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	329	343
為替換算調整勘定	77	△98
退職給付に係る調整額	2	△14
その他の包括利益合計	409	231
包括利益	8,224	8,319
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,077	8,202
非支配株主に係る包括利益	146	116

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,319	42,982	△1	50,300
当期変動額				
剰余金の配当		△7,343		△7,343
親会社株主に帰属する 当期純利益		7,673		7,673
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	329	—	329
当期末残高	7,319	43,312	△1	50,629

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,278	486	△8	1,755	328	52,384
当期変動額						
剰余金の配当						△7,343
親会社株主に帰属する 当期純利益						7,673
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	329	72	2	404	86	490
当期変動額合計	329	72	2	404	86	820
当期末残高	1,607	558	△5	2,160	415	53,205

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,319	43,312	△1	50,629
当期変動額				
剰余金の配当		△7,514		△7,514
親会社株主に帰属する 当期純利益		7,970		7,970
自己株式の取得			△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	455	△0	454
当期末残高	7,319	43,768	△2	51,084

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,607	558	△5	2,160	415	53,205
当期変動額						
剰余金の配当						△7,514
親会社株主に帰属する 当期純利益						7,970
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	343	△96	△14	232	13	246
当期変動額合計	343	△96	△14	232	13	701
当期末残高	1,951	461	△20	2,392	428	53,906

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月 1日 至 2023年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,298	11,619
減価償却費	1,189	977
のれん償却額	31	32
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4	△0
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	20	22
退職給付制度移行に伴う未払金の増減額 (△は減少)	△1,004	△828
受取利息及び受取配当金	△55	△76
為替差損益 (△は益)	△3	7
固定資産除売却損益 (△は益)	△2	△24
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,518	△298
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△261	46
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39	50
保険解約返戻金	△46	—
預り保証金の増減額 (△は減少)	△418	△418
その他	301	104
小計	9,484	11,213
利息及び配当金の受取額	51	70
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,979	△2,161
保険解約返戻金の受取額	67	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,624	9,123
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,717	△217
定期預金の払戻による収入	217	2,717
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△736	△626
有形固定資産の売却による収入	10	37
無形固定資産の取得による支出	△316	△384
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,544	1,525
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△7,341	△7,522
非支配株主への配当金の支払額	△59	△102
その他	△92	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,493	△7,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	49	△96
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,364	2,840
現金及び現金同等物の期首残高	29,530	26,166
現金及び現金同等物の期末残高	26,166	29,006

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「流動資産」の「未収入金」は、金額的重要性が低下したため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「未収入金」3,057百万円は、「その他」に含めて表示しております。

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取賃貸料」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「その他」106百万円は、「受取賃貸料」25百万円、「その他」81百万円として組替えております。

(連結貸借対照表関係の注記)

※1 有形固定資産の減価償却累計額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
有形固定資産の減価償却累計額	31,287百万円	31,866百万円

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

①報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当社グループは、主として化粧品及び医薬品・食品の製造販売事業とアパレル・ボディファッション関連及び航空関連等のその他の事業を営んでおり、変化や多様化が進む市場環境に対応した戦略に基づく事業活動を行っております。

したがって、当社グループは、取り扱い商品を基礎とした事業別セグメントから構成されており、以下の3つを報告セグメントとしております。

「化粧品事業」は、化粧品及びトイレタリーの製造販売、化粧雑貨の仕入販売を行っております。

「医薬・食品事業」は、医薬品及び食品の製造・仕入販売を行っております。

「その他の事業」は、アパレル・ボディファッション及び航空機・船舶の仕入販売、航空運送・操縦訓練事業、その他を行っております。

②報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、直近の有価証券報告書(2023年12月8日提出)により開示を行った「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。

なお、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

③報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

(単位：百万円)

	化粧品事業	医薬・食品 事業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	48,175	11,985	2,308	62,469	—	62,469
その他の収益	—	—	83	83	—	83
外部顧客への売上高	48,175	11,985	2,391	62,552	—	62,552
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	276	276	△276	—
計	48,175	11,985	2,668	62,829	△276	62,552
セグメント利益	11,867	1,185	260	13,313	△2,289	11,024
セグメント資産	50,047	16,879	2,582	69,509	7,736	77,246
その他の項目						
減価償却費	731	401	87	1,220	△30	1,189
のれんの償却額	—	—	31	31	—	31
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	503	268	202	974	—	974

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△2,289百万円の内訳は、セグメント間取引消去546百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,835百万円です。全社費用は、報告セグメントに所属しない当社の管理部門に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに所属しない当社の金融資産（現金及び預金、投資有価証券）及び管理部門に係る資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間消去等に係る減価償却費であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	化粧品事業	医薬・食品 事業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	49,761	11,443	2,530	63,735	—	63,735
その他の収益	—	—	88	88	—	88
外部顧客への売上高	49,761	11,443	2,618	63,823	—	63,823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	275	275	△275	—
計	49,761	11,443	2,893	64,098	△275	63,823
セグメント利益	12,226	1,230	330	13,788	△2,365	11,423
セグメント資産	50,654	15,629	2,703	68,987	7,484	76,471
その他の項目						
減価償却費	568	298	110	977	△0	977
のれんの償却額	0	0	31	32	—	32
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	828	141	66	1,036	—	1,036

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△2,365百万円の内訳は、セグメント間取引消去508百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,873百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の金融資産（現金及び預金、投資有価証券）及び管理部門に係る資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間消去等に係る減価償却費であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	化粧品事業	医薬・食品事業	その他の事業	全社・消去	合計
当期末残高	—	—	178	—	178

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	化粧品事業	医薬・食品事業	その他の事業	全社・消去	合計
当期末残高	0	10	147	—	158

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2022年10月 1日 至 2023年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)
1株当たり純資産額	1,545.54円	1,565.68円
1株当たり当期純利益金額	224.66円	233.34円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
純資産の部の合計額 (百万円)	53,205	53,906
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	415	428
(うち非支配株主持分 (百万円))	(415)	(428)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	52,790	53,477
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	34,156,353	34,156,207

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年10月 1日 至 2023年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	7,673	7,970
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	7,673	7,970
普通株式の期中平均株式数 (株)	34,156,353	34,156,316

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。